


(関係部門へご回覧下さい)

# 集中部門改革の進め方

～ コストを削減し、新業務に対応できる集中部門に改革するには ～

開催日：2019年7月4日（木）・5日（金） 2日間

会場：ニッキンホール（東京・市ヶ谷）

講師：株式会社八十二銀行 企画部 参事 向野 義幸 氏

CMC特別専任講師、金融専門マネジメントコンサルタント

左右田 実 氏

## <特 長>

- ・銀行で長年事務企画を行い、集中部門の運営経験も持つ実務家から、集中部門改革のポイントを学べます。
- ・金融機関の集中部門の効率化、業務改革に豊富な経験を持つ専門家から、関連会社を含む集中部門の組織全体や役割期待を見直す具体的な考え方を学べます。
- ・これまでの参加者からご好評をいただいている実践的なセミナーです。

## <対 象>

- ・集中部門業務・マネジメントの見直し、改革を目指す方、および集中部門の組織改革、要員開発を目指す方

事務統括、事務企画部門の管理者、担当者

預為・融資事務、相談業務等の集中部門の管理者、担当者

総合企画、経営企画部門、業務改革プロジェクトの管理者、担当者

**集中業務、集中部門運営を幅広く見直し、改革に向け実践展開力を高めるため、本部管理部門と集中部門からペアで参加されることをお勧めします。**

主催：CMC

Computer Based Management College

<https://www.nikkin.co.jp/cmc.html>

後援：一般社団法人全国地方銀行協会

一般社団法人第二地方銀行協会

一般社団法人全国信用金庫協会

一般社団法人全国信用組合中央協会

## セミナー参加のお勧め

収益環境が厳しく、既存の事務量が減少する中、人的規模の大きな集中部門にはコスト削減が強く要請されています。その一方で、要員少数化が進み、厳しい人員でお客さま対応を行う営業店のサポート機能への期待は大きくなっています。

現在、こうした要請、期待に、ともに応えられる集中部門改革が求められています。しかし、長年の組織、運営慣行から、あるいは、推進体制やノウハウの不足などから、この改革がなかなか進まず、課題が未解決のまま推移していないでしょうか。

本セミナーでは実際の取り組み事例を交え、集中部門改革について組織の改正や集約を含めて幅広く具体的に取り上げます。この分野の経験豊富な実務家、専門家から実践的なノウハウが学べます。

関係各位のご参加をお勧めします。

## 開催要綱

- ・ 日 時：2019年7月4日（木）・5日（金） 2日間  
1日目 10：00～17：00（9：30受付開始）  
2日目 9：30～16：00（9：00受付開始）
- ・ 受講料：A：64,800円（本体価格60,000円）  
（CMC金融機関機械化研究会会員、金融ニュービジネス&テクノロジー研究会会員）  
B：69,120円（本体価格64,000円）  
（後援協会会員機関）  
C：73,440円（本体価格68,000円）  
（一般価格）  
  
（昼食は、2日間ともCMCが用意いたします）
- ・ 定 員：30人（最少開催人数12人）
- ・ その他：演習で電卓を使用しますので、受講される方は電卓を持参してください。

### 【講師プロフィール】

#### 向野 義幸（こうの・よしゆき）氏

- ・株式会社八十二銀行 企画部 参事。前八十二ビジネスサービス株式会社 業務企画部長。  
八十二銀行入行、営業店2店舗勤務の後、事務統括部で預金・出納など業務管理を経て、機器導入・業務集中・定員算定などの業務を担当。この間、長野オリンピックゴールドスポンサーのバンキング業務の企画・運営や自行初となる特許申請や業務システムの外部販売などの新規業務に関わる。その後、営業店・本部営業部門を歴任後、事務統括部へ戻り、事務改革プロジェクト（全国銀行初の相続のFD受付処理等）やじゅうだん会（事務共通化等）案件などを推進。一昨年上記会社に出向し、事務集中部門の再編施策（同社業務の銀行内製化など）を銀行関連部と共に実施。同社内製化（昨年4月）に伴い、八十二銀行企画部へ勤務。

#### 左右田 実（そうだ・みのる）氏

- ・CMC特別専任講師。金融専門マネジメントコンサルタント。  
36年にわたり金融機関にてコンサルティング、講演研修を行う。専門分野は金融業務改革、事務量測定・要員管理、小集団リーダー能力開発、支店長・役席者のマネジメント能力開発、マーケティング・CS・営業力強化など。講演・セミナー講師経験も豊富。実務経験に基づくきめ細かな指導に定評がある。  
1982年から29年間、日本能率協会コンサルティング所属。その後金融専門マネジメントコンサルタントとして幅広く活動している。著書は、「支店長の営業力強化」、「銀行支店長の経営実務」、「金融機関のためのCS向上のキーポイント」など。

【スケジュール】

<1日目> 7月4日(木) 10:00~17:00 (受付開始9:30)

時間	テーマ	講師
10:00 ~ 12:00 13:00 ~ 17:00	<p><b>I. 集中部門業務・マネジメント改革の効果的な進め方</b></p> <p>1. 集中部門改革を前に進めるには                      ー期待は大きい、なかなか前に進まない。打開の鍵は何かー                      ・4つのポイント ・金融機関の業務集中化、集中部門の特徴                      ・用語の確認 ・集中業務、集中部門への期待                      ・集中部門に多く見られる実態</p> <p>2. 現状を客観的にとらえる                      ー自機関で早急に取り組み、解決しなければならない課題は何か、演習を通して検討します。ー                      ・集中部門業務・マネジメントのチェックポイント</p> <p>3. 集中部門業務・マネジメント改革の考え方、進め方                      (1)業務・マネジメントの具体的な改革余地                      どこに目を付け改革につなげるか、7つの改革余地を取り上げます。                      (2)有効な手法                      集中部門業務・マネジメントを見直し、改革するのに役立つ手法を演習を交えて紹介します。                      ①動態分析 ②業務効率分析</p>	<p>I. CMC特別専任講師、金融専門マネジメントコンサルタント                      左右田 実氏</p>

<2日目> 7月5日(金) 9:30~16:00 (受付開始9:00)

時間	テーマ	講師
9:30 ~ 12:00	<p>(2)有効な手法 ー統一                      ③フロー分析 ④問題・課題の具体化、共有化</p> <p>(3)集中部門業務・マネジメント改革の効果的進め方                      ープロジェクト企画、展開のポイントー</p> <p>5. 質疑応答</p>	<p>I. CMC特別専任講師、金融専門マネジメントコンサルタント                      左右田 実氏</p>
12:50 ~ 15:20	<p><b>II. 集中業務と集中部門運営および集中部門再構築の実際</b>                      ー集中部門運営の考え方、組織再編の目的と取組内容ー</p> <p>1. 集中部門の概要と業務集中の考え方                      ・集中部門の構成と各部門の主な業務                      ・業務集中の考え方と業務の選定方法</p> <p>2. 事務受託会社の内製化と集中部門全体の再編                      ・地区業務の処理体制の見直しと組織統合 ・本部集中部門の再編                      ・組織再編の背景と目的 ・外部委託と執務スペースの集約化</p> <p>3. 集中部門改革に関する課題と今後の対応の方向性                      ・業務習得と人材育成 ・システム共同化と事務共通化                      ・銀行業務の変化と集中部門の業務・組織の変更                      ・「繁閑差が大きい業務」等の考え方 ・企画担当者育成の留意点                      ・施策の最終評価者はお客さま ・現場への施策の徹底の仕方                      ・事務量削減の考え方と集中部門の人繰                      ・RPA・AIの取組 ・残されている課題</p> <p>4. 集中部門運営における工夫                      ・組織の壁 ・センター長会議の意義 ・「正しいおはようございます」の意味</p> <p>5. 質疑応答</p>	<p>II. 株式会社八十二銀行 企画部 参事                      向野 義幸氏</p>
15:30 16:00	<p><b>III. 全体まとめ</b></p>	<p>III. 上記                      向野 義幸氏、左右田 実氏</p>

22

第10回 金融機関 集中部門改革セミナー

「集中部門改革の進め方」

ホームページ用受講申込書（7月4日・5日開講）

貴社名

所在地 〒

TEL

FAX

Eメール

	参加者氏名	所属（部・課・グループ）	役職

☆お申し込みいただきました方には、受講証・請求書・会場地図を郵送いたします。

**受講料 A：CMC会員価格 64,800円（本体価格60,000円）**

**B：後援団体会員価格 69,120円（本体価格64,000円）**

**C：一般価格 73,440円（本体価格68,000円）**

お問い合わせは、

（2日間とも昼食はこちらで用意いたします）

株式会社 CMC

TEL 03-3261-4550 FAX 03-3261-4570 まで。

注：振込先銀行

みずほ銀行 市ヶ谷支店 普通預金 1797042 （名義） 株式会社 CMC

振込予定日（できるだけご記入ください） 月 日

受講についてのお願い

①受講料は、セミナー開催日までにお振込みください。

②銀行振込の場合は領収書を発行いたしません。

③銀行振込に際しては、可能であれば貴社名の前に請求書番号の下3桁（枝番数字）を付記してください。

振込手数料は貴機関でご負担をお願い申し上げます。

④開催日一週間以内の受講キャンセルの場合、受講料の払い戻しはいたしません。

⑤講演中の録音・撮影ならびにパソコン・携帯電話の利用はご遠慮ください。

⑥ホームページに提携ホテル一覧がございます。特別割引もございますので是非ご利用ください。

⑦諸般の事情により開催を中止させていただく場合がございます。